



2023年3月期

# 第1四半期 決算説明会資料

証券コード：7868

2022/8/9

# 0 目次

---

<b>1</b>	<b>2023年3月期 第1四半期決算説明</b>	<b>P. 3</b>
	<ul style="list-style-type: none"><li>・業績の四半期推移</li><li>・営業利益増減分析</li><li>・各事業セグメントの状況</li></ul>	
<b>2</b>	<b>中期経営計画2.0（2022-2024）</b>	<b>P. 17</b>
	<ul style="list-style-type: none"><li>・基本方針</li><li>・連結業績計画</li><li>・各事業セグメントの計画</li></ul>	
<b>3</b>	<b>今期の取り組み</b>	<b>P. 27</b>
<b>4</b>	<b>株主還元について</b>	<b>P. 30</b>
<b>A</b>	<b>ご参考資料（会社紹介）</b>	<b>P. 32</b>

- ・ 物価上昇：対策
- ・ D X ( B P O , H R T e c h )
- ・ 経営管理の徹底



⊕ 将来への投資的活動

1

2023年3月期  
第1四半期決算 説明

## 1-01 2023年3月期 第1四半期決算ハイライト

---

- 第1四半期の連結業績 前年対比 増収増益  
(売上高 7.1%増 営業利益 42.9%増)
- 「中期経営計画2.0」(2022-2024)のスタート
- 葬儀業を本格的に開始  
(広濟堂ライフウェル社 | “東京博善のお葬式”)

短期業績及び中長期的成長に向け順調なスタート

## 1-02 2023年3月期 第1四半期業績（連結）

- 葬祭：火葬取扱件数・来場者数の堅調な推移により増収増益
- 情報：利益面で印刷事業の内製化率（工場稼働率）向上により改善
- 人材：自社メディア・HRテック・派遣事業をメインに売上伸長

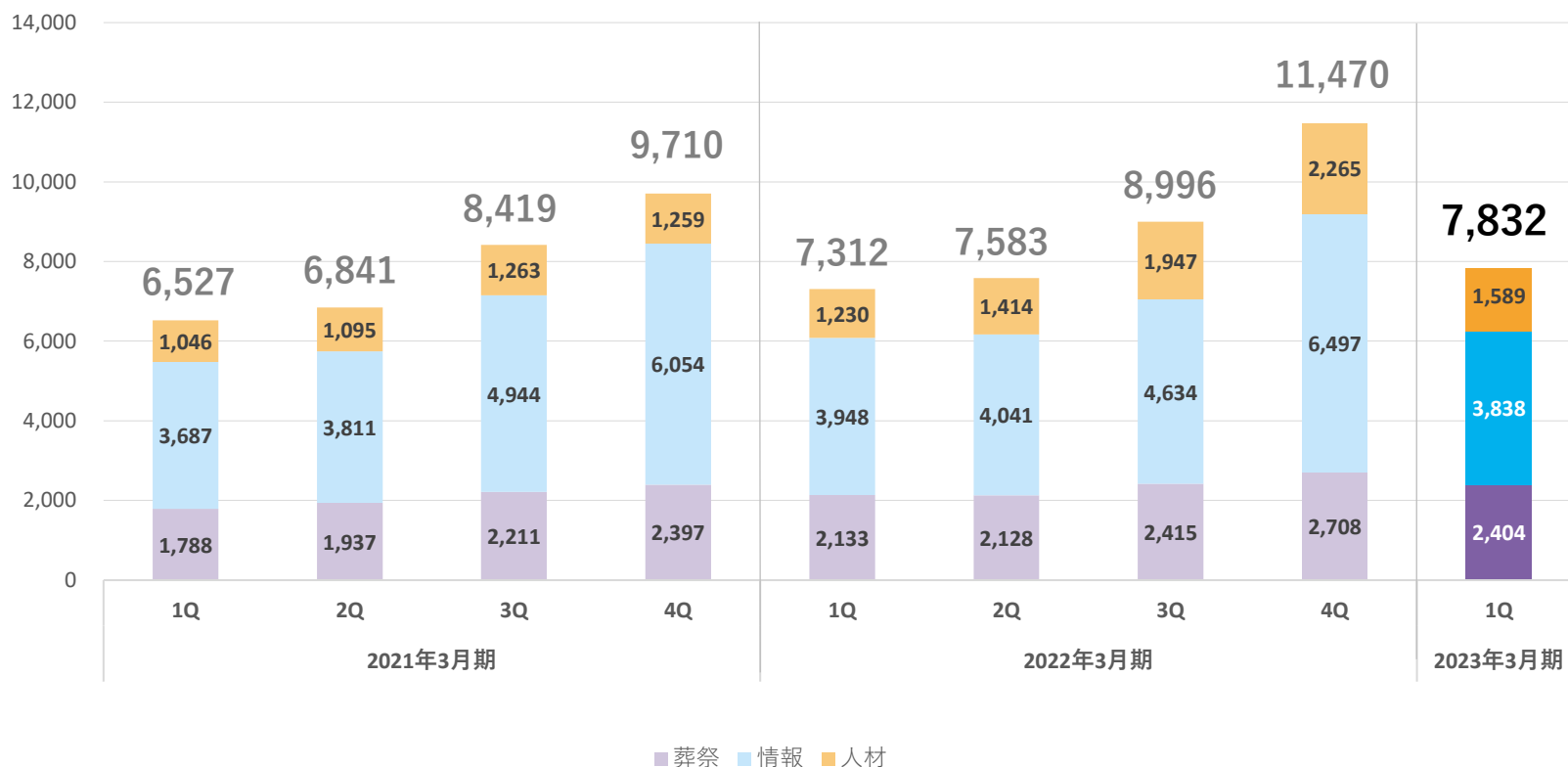
（単位：百万円）

	2022年3月期 第1四半期	2023年3月期 第1四半期	前年同期比	
			増減	増減率(%)
売上高	7,312	<b>7,832</b>	520	7.1
営業利益	326	<b>467</b>	141	42.9
経常利益	312	<b>463</b>	151	48.1
親会社株主に帰属する 四半期純利益	238	<b>356</b>	118	49.7

## 1-03 四半期売上高推移

- 売上高は、葬祭セグメントの取扱件数増に伴う火葬料売上高、人材セグメントの派遣事業売上高が伸長したことから、前年同期比7.1%増加

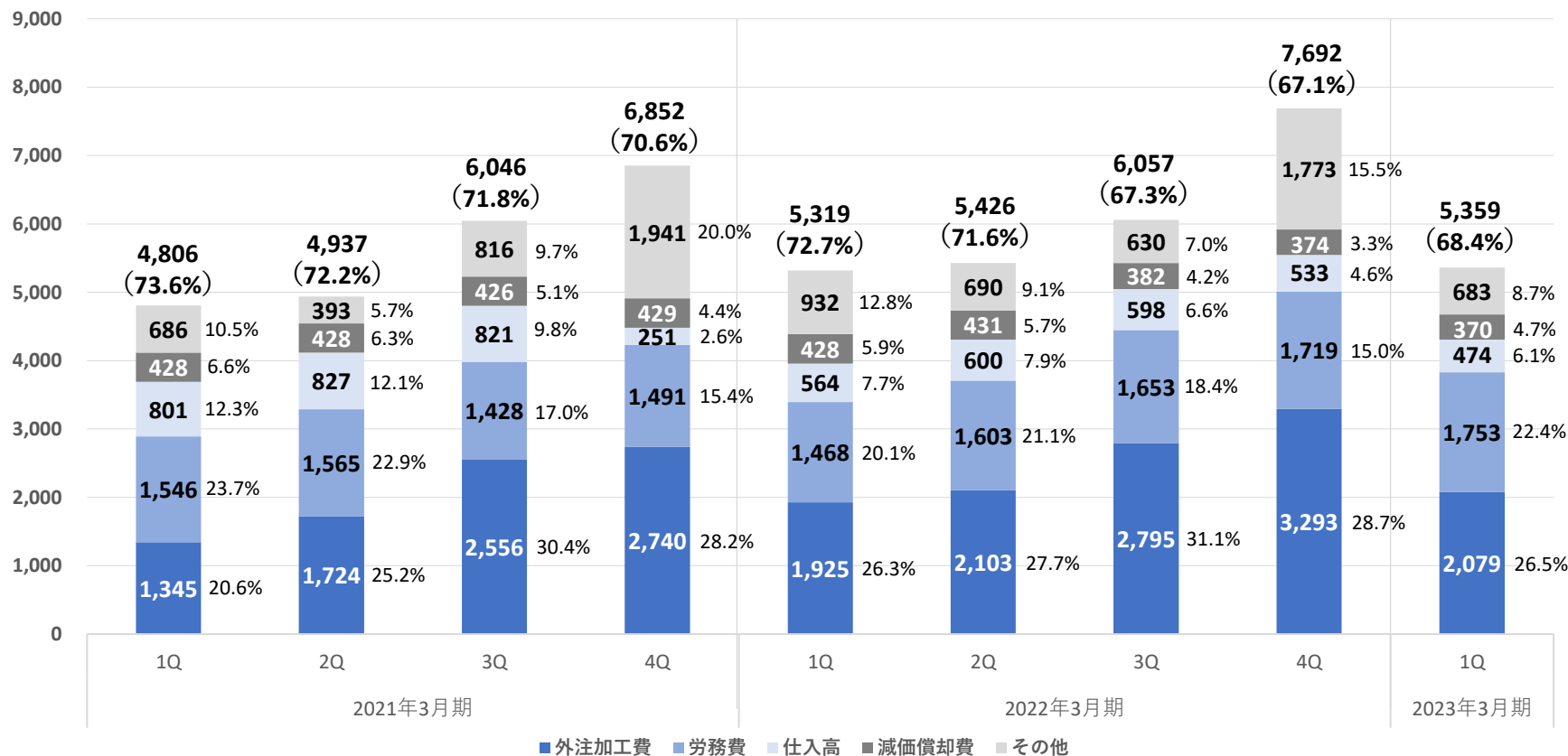
(単位：百万円)



# 1-04 四半期原価推移

- 売上原価は前年同期比増加（+40百万円、売上高原価率△4.3pt）
- 前期M&Aを行った派遣会社や派遣事業の売上増加に伴い労務費増となるも全体として売上が増加したことから原価率は前年同期比で低下

（単位：百万円 / %：売上高原価率）

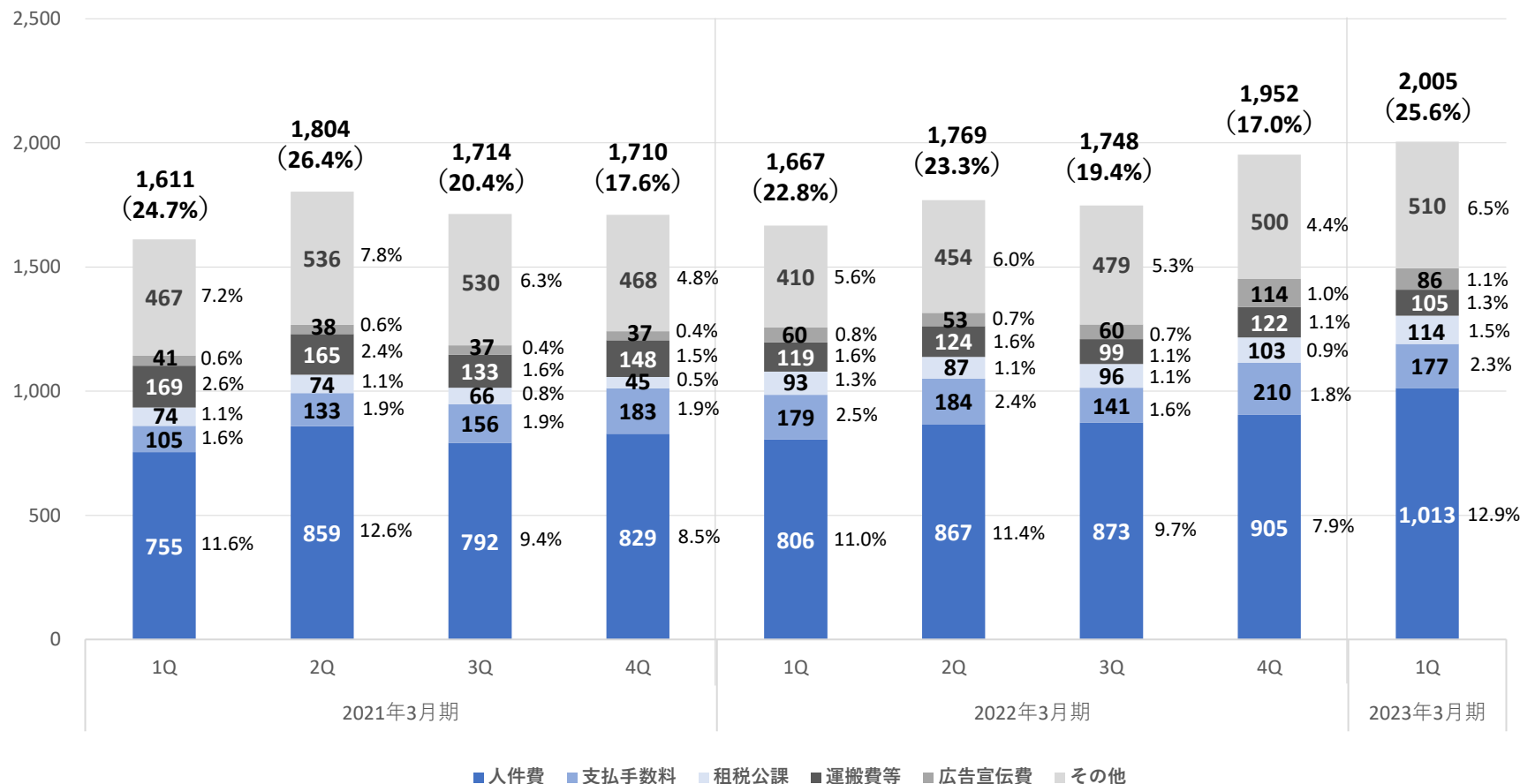




# 1-05 四半期販管費推移

- 販管費は前年同期比増加（+339百万円、売上高販管费率+2.8pt）
- 成長に向けた「投資的人件費」が増加

（単位：百万円 / %：売上高販管费率）

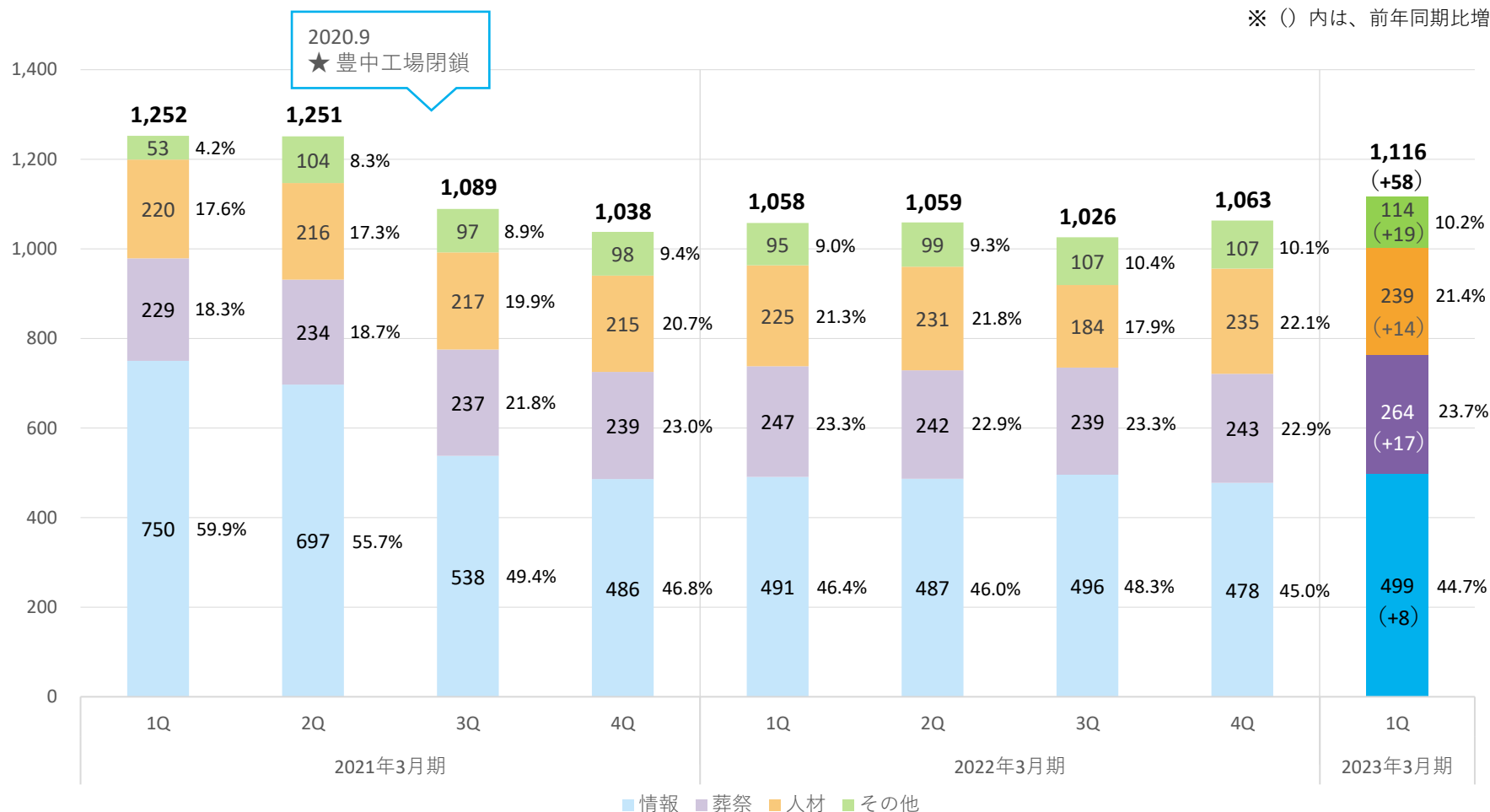


# 1-06 四半期人員数推移

## 前年同期比では、各セグメントで人的リソース強化に伴い増加

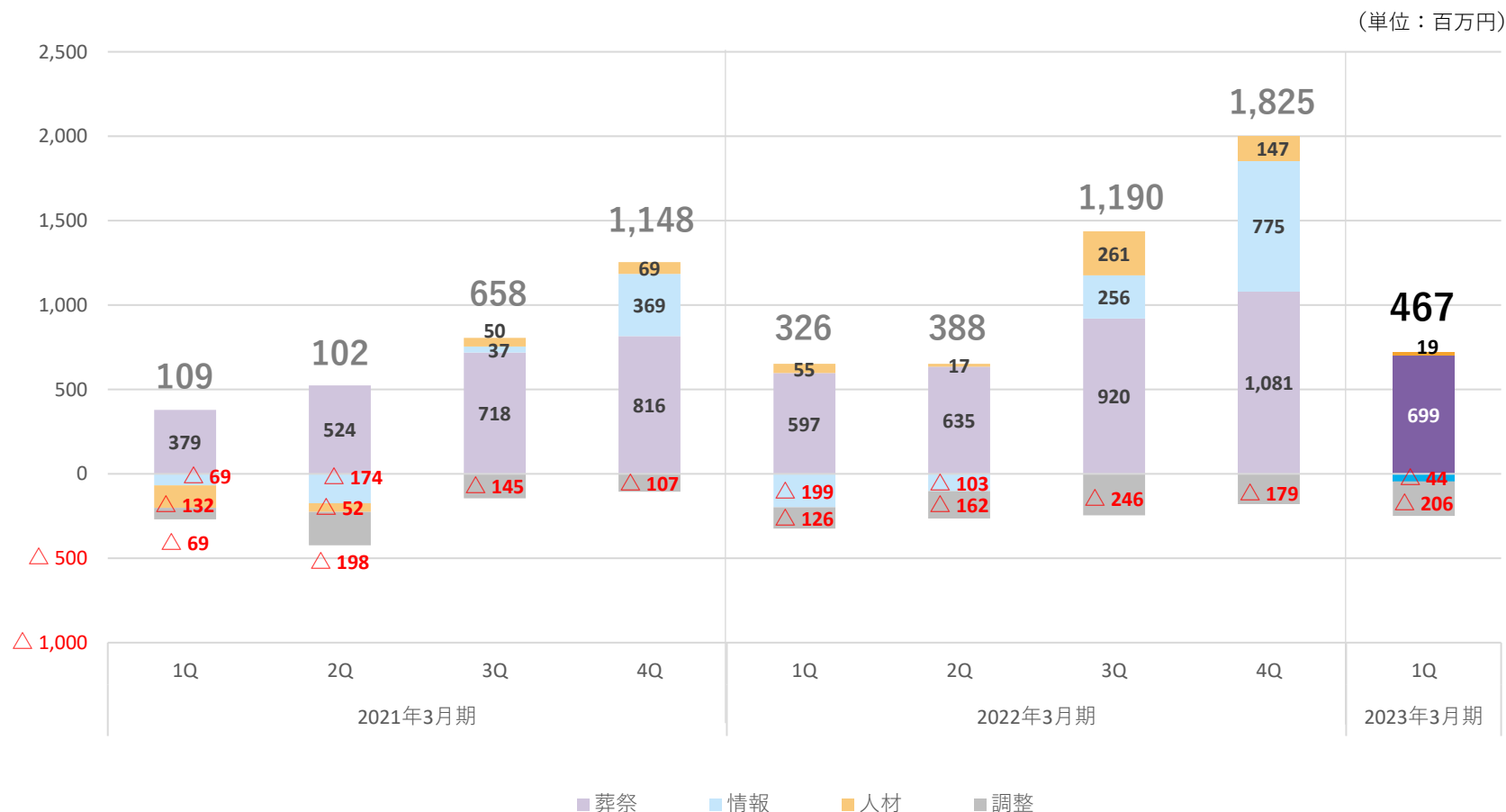
(単位：人 / %は構成比率)

※ ( ) 内は、前年同期比増減



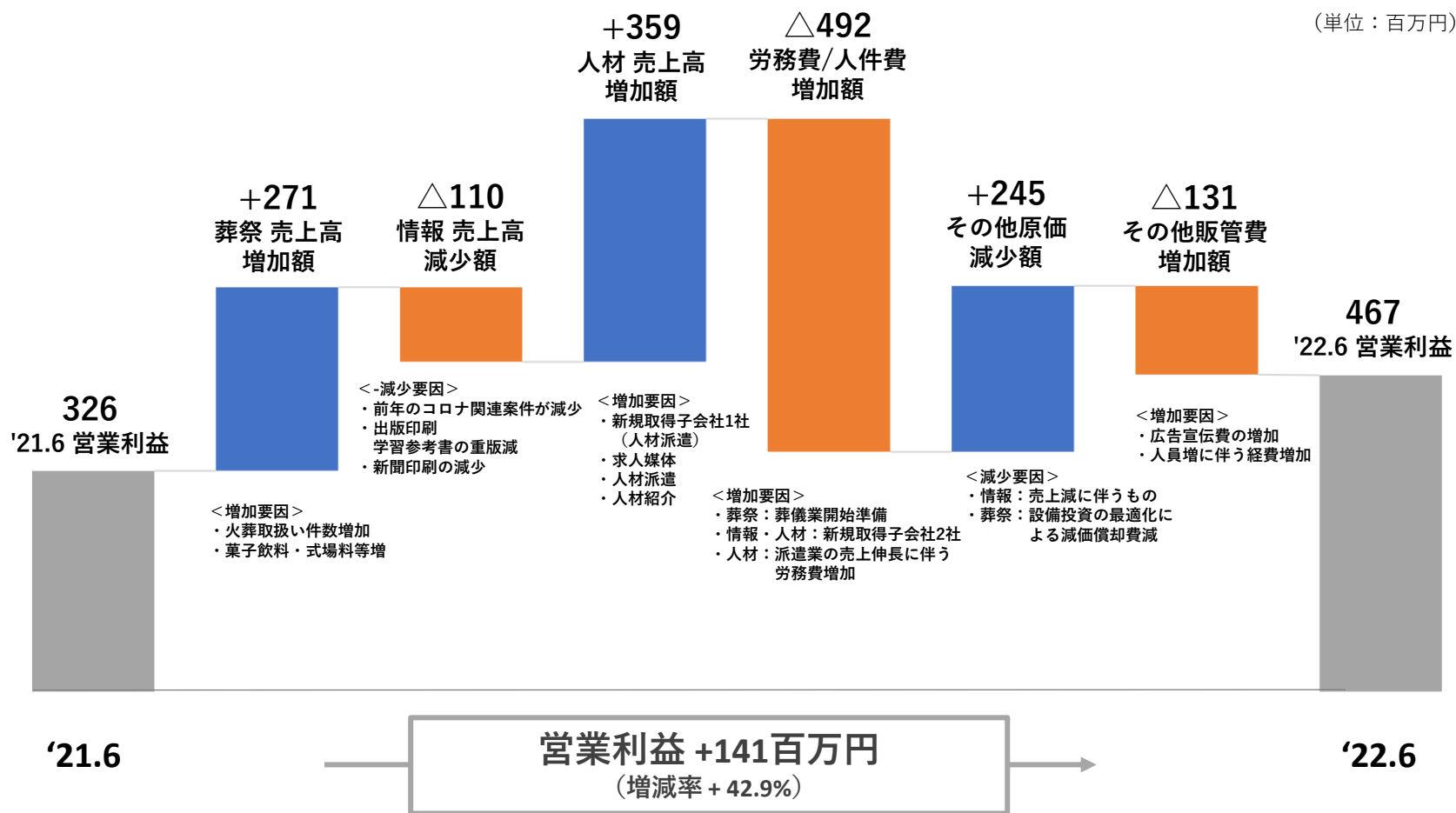
# 1-07 四半期営業利益推移（セグメント別）

- 営業利益は、葬祭セグメントの斎場事業が伸長、情報セグメントの印刷事業の稼働率改善により赤字幅が縮小したことから、前年同期比42.9%増加



# 1-08 2023年3月期 第1四半期 営業利益増減分析（主要項目）

- 葬祭・人材セグメントの増収が寄与、新規事業および人員体制拡充による労務費・人件費の増加の影響により費用増加も、全体で増益



# 1-09 2023年3月期 第1四半期 事業セグメント別業績サマリ

(単位：百万円)

	売上高		前年同期比		営業利益		前年同期比	
	2023年3月期 第1四半期	2022年3月期 第1四半期	増減	増減率 (%)	2023年3月期 第1四半期	2022年3月期 第1四半期	増減差	増減率 (%)
葬祭	2,404	2,133	271	12.7	699	597	102	17.1
情報	3,838	3,948	△ 110	△ 2.8	△ 44	△ 199	155	— (赤字縮小)
人材	1,589	1,230	359	29.1	19	55	△ 36	△ 65.6
調整額等			0	—	△ 206	△ 126	△ 80	
合計	7,832	7,312	520	7.1	467	326	141	42.9

(報告セグメントの利益又は損失の算定方法の変更等について)

当第1四半期累計期間より、報告セグメント毎の経営成績をより適切に評価するため、報告セグメントのセグメント利益に含まれていた各グループ会社の経営指導料を、セグメント利益の調整額に全社費用として計上する方法に変更しております。なお、前第1四半期連結累計期間は持株会社移行前のため、経営指導料は発生しておらず、セグメント利益又は損失に与える影響はございません。

# 1-10 2023年3月期 第1四半期 葬祭セグメントの状況（対前年同期）

（単位：百万円）

	売上高		前年同期比		営業利益		前年同期比	
	2023年3月期 第1四半期	2022年3月期 第1四半期	増減	増減率 (%)	2023年3月期 第1四半期	2022年3月期 第1四半期	増減差	増減率 (%)
葬祭	2,404	2,133	271	12.7	699	597	102	17.1

## 当事業セグメントにおける市場概況

- ・ コロナ禍が一時的に収束し菓子飲料・式場等の需要復活。一方で燃料価格が高騰

## 売上高

- ↑ 火葬取り扱い件数は前年比で増加
- ↑ コロナ禍からの一時的な回復により葬儀の簡素化傾向が抑制され、菓子飲料・休憩料・式場料とも前年比で緩やかに回復

## 営業利益

- ↑ 売上高伸長に伴う増加
- ➡ 燃料費等の高騰に伴い、サーチャージ型の変動型料金を導入（2022年6月より実施）
- ↓ 葬儀業に係る合併会社の設立（株）グランセレモ東京）および葬儀業開始（株）広濟堂ライフウェル）事業開始準備に伴う販管費等の増加

# 1-11 2023年3月期 第1四半期 情報セグメントの状況（対前年同期）

（単位：百万円）

	売上高		前年同期比		営業利益		前年同期比	
	2023年3月期 第1四半期	2022年3月期 第1四半期	増減	増減率 (%)	2023年3月期 第1四半期	2022年3月期 第1四半期	増減差	増減率 (%)
情報	3,838	3,948	△ 110	△ 2.8	△ 44	△ 199	155	— (赤字縮小)

## 当事業セグメントにおける市場概況

- 出版印刷の需要後退が継続。一方で官公庁・自治体のBPO関連ニーズが堅調

## 売上高

- ↓ 出版印刷：コミックス案件は好調も、学習参考書案件等の重版が減少し、全体で前年比減
- ↓ 商業印刷：前年度受注のプロモーションおよびコロナ関連の大型案件の減
- ↓ パッケージ印刷（中国）：ロックダウンの影響による生産遅延、および円安元高の影響
- ↑ BPO：コロナ関連案件、官公庁案件を取り込み堅調に推移

## 営業利益

- ↑ 印刷関連事業：内製化率（工場稼働率）の改善から外注費の減少
- ↑ 出版印刷：文庫・コミックス案件の好調により大型印刷機の稼働を確保
- ↑ BPO：西日本エリアでの地方自治体 コロナ関連案件の好調継続

# 1-12 2023年3月期 第1四半期 人材セグメントの状況（対前年同期）

（単位：百万円）

	売上高		前年同期比		営業利益		前年同期比	
	2023年3月期 第1四半期	2022年3月期 第1四半期	増減	増減率 (%)	2023年3月期 第1四半期	2022年3月期 第1四半期	増減差	増減率 (%)
人材	1,589	1,230	359	29.1	19	55	△ 36	△ 65.6

## 当事業セグメントにおける市場概況

- ・ コロナ禍の一時的な収束により、採用需要は回復傾向

## 売上高

- ↑ 求人媒体・HRテック：飲食業の回復等により取引社数増加、継続率およびアカウント数伸長
- ↑ 人材派遣：コロナ関連業務の堅調な推移。前期2Qより連結対象となった新規取得会社の影響
- ↓ BPO：前年の大型コロナ関連案件の需要が収束し前年比減。2021.3月期1Q比では増加
- ↑ 人材紹介：国内人材紹介事業が堅調に推移

## 営業利益

- ↓ BPO：前年の大型コロナ関連案件の需要が収束し前年比減。2021.3月期1Q比では増加
- ↑ 求人媒体・人材派遣：広告宣伝費の増加も、広告効果による売上増もあり全体では前年比増



# 1-13 連結貸借対照表推移

(単位：百万円)

	2022年3月	2022年6月	期末差
流動資産	31,350	26,695	△ 4,655
現金および預金	21,662	18,716	△ 2,946
受取手形および売掛金	7,131	4,723	△ 2,408
固定資産	42,380	41,799	△ 581
有形固定資産	35,820	35,471	△ 349
無形固定資産	916	808	△ 108
投資その他資産	5,643	5,518	△ 125
<b>資産合計</b>	<b>73,736</b>	<b>68,498</b>	<b>△ 5,237</b>
流動負債	17,492	12,634	△ 4,858
未払金	1,692	1,419	△ 273
未払法人税等	409	331	△ 78
固定負債	18,723	17,901	△ 822
<b>負債合計</b>	<b>36,215</b>	<b>30,535</b>	<b>△ 5,679</b>
株主資本	37,239	37,595	356
資本金	2,478	2,478	0
利益剰余金	26,742	27,099	357
新株予約権	9	11	2
<b>純資産合計</b>	<b>37,520</b>	<b>37,962</b>	<b>441</b>

# 2

## 中期経営計画2.0 (2022-2024年度)

## 基本方針

1. 葬儀業に進出します
2. 「超高齢化社会」銘柄への脱皮
3. 復配し、株主還元の実施を向上を実施します

## 2-02 中期経営計画2.0 | 業績計画（連結）

（単位：百万円）

	2020年3月期 実績	2021年3月期 実績	2022年3月期 実績	2023年3月期 計画	2024年3月期 計画	2025年3月期 計画
売上高	35,088	31,497	35,361	37,800	40,600	44,400
営業利益	2,328	2,017	3,729	3,800	4,700	6,200
経常利益	2,210	1,823	3,610	3,700	4,800	6,300
税前利益	△1,289	349	3,627	3,690	4,800	6,300
法人税	731	△486	17	740	1,050	1,500
親会社株主に 帰属する 当期純利益	△2,671	854	3,643	2,950	3,750	4,800

## 2-03 葬祭セグメント | 事業環境・市場動向

### 外部

- ✓ 人口動態の将来推計では、死亡者数は増加傾向（2040年位まで）
- ✓ 火葬業：火葬場保有に自治体の許可が必要であり、参入障壁が高い
- ✓ 葬儀業：参入障壁なく、近年は他業種から参入有もあり低価格化
- ✓ 世帯の在り方や生活慣習の変化に伴い、葬儀形式の多様化・簡素化が進み、葬儀単価は下落傾向

### 内部

- ✓ 都内に6斎場保有。シェアの優位性背景に火葬取扱件数は増加傾向
- ✓ 葬儀の簡素化による単価下落の傾向あるが、火葬料金改定のほか、営業時間の拡大等により売上高を確保
- ✓ 建物・設備の修繕、減価償却費、人件費増等による収益の圧迫が懸念
- ✓ 葬祭業界全体のプレゼンス向上、イメージ改善に向けたブランディングに着手

## 2-04 東京博善の強み・事業の特長

### 東京博善が選ばれる5つの理由



01



式場と火葬炉の  
一体型施設



02



環境に優しい  
火葬炉システム  
を開発



03



ラグジュアリーな  
空間設計



04



さまざまな  
規模・様式の  
葬儀に対応



05

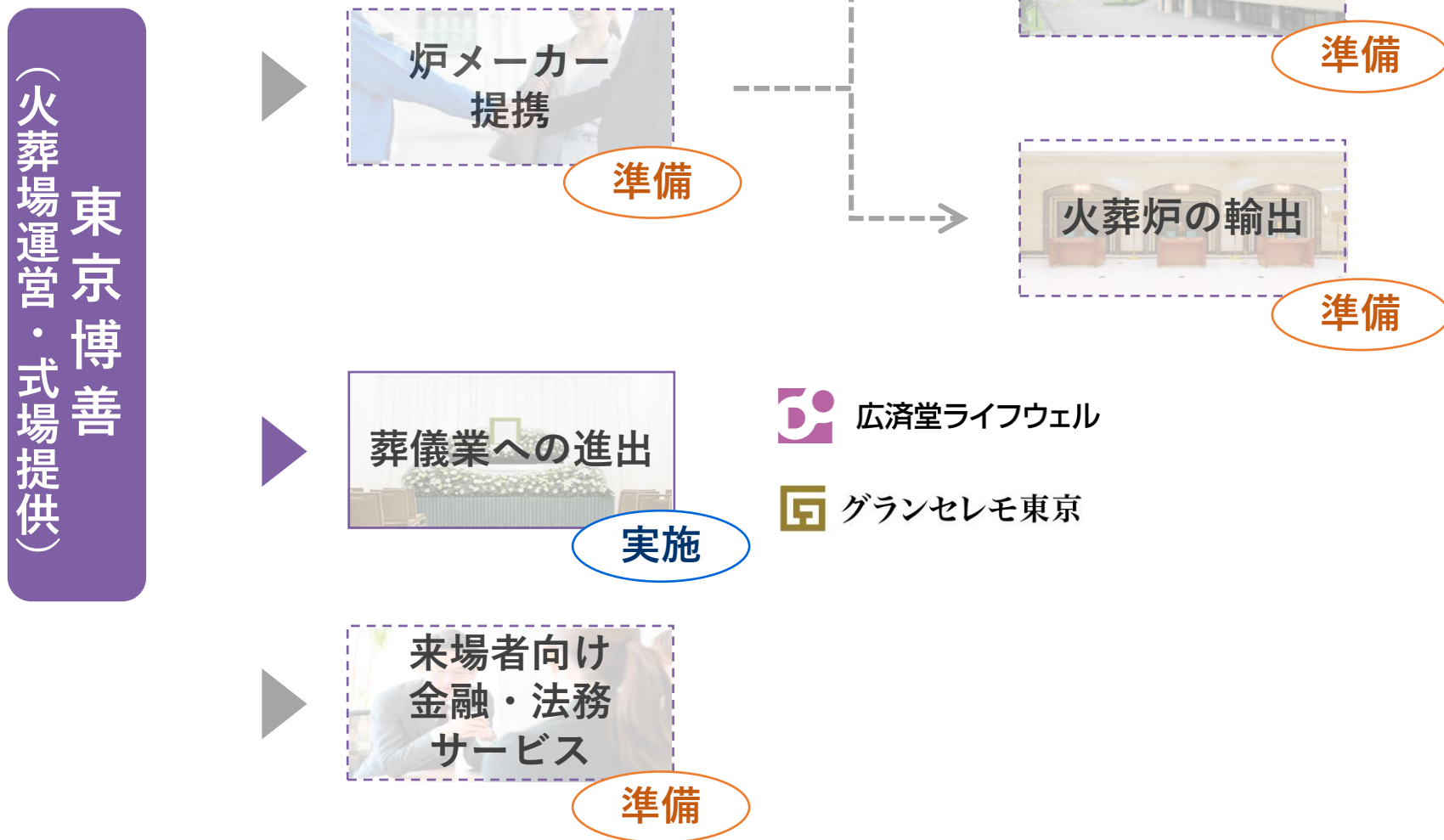


ご遺族に寄り添う  
きめ細やかな  
サービス

23区内火葬シェア **60%超**， 年間来場者数 **70万人超**

日本国内において**唯一無二の斎場**

## 2-05 シニア・エンディング領域 中長期的な事業構想



## 2-06 葬祭セグメント | 直近の投資計画

	概要	金額 (百万円)	時期
<b>式場の増築</b>	葬儀施設の少ない地域 (落合・桐ヶ谷等)での 式場の増築	850	~2023年3月
<b>設備の充実</b>	ご喪家の多様なニーズに 対応する為、東京博善の インフラ設備の拡充や各 種システム化	180	~2023年3月
<b>事業領域の拡張</b>	業界のプレゼンス向上に 向けた新たな事業領域の 拡張	100	~2023年3月



## 2-07 葬祭セグメント | 業績計画・事業戦略

### 業績計画

(単位：百万円)

		2020.3月期 実績	2021.3月期 実績	2022.3月期 実績	2023.3月期 計画	2024.3月期 計画	2025.3月期 計画
葬祭 セグメント 計	売上高	8,735	8,333	9,384	10,860	12,795	14,790
	営業利益 旧セグメント 開示基準	2,564	2,437	3,083	3,380	3,970	5,110
	営業利益 新セグメント 開示基準	2,564	2,437	<u>3,233</u>	<u>3,693</u>	<u>4,298</u>	<u>5,451</u>
既存事業	売上高	8,735	8,333	9,384	9,970	10,835	11,600
	営業利益 ※旧基準	2,564	2,437	3,083	3,340	3,480	3,880
	営業利益 ※新基準	2,564	2,437	<u>3,233</u>	<u>3,653</u>	<u>3,808</u>	<u>4,221</u>
葬儀事業	売上高	0	0	0	890	1,960	3,190
	営業利益 ※基準変更の影響無し	0	0	0	40	490	1,230

※旧基準においてセグメント利益に含まれていた経営指導料を  
新基準では、調整額に全社費用として計上する方法に変更しております。  
なお本変更が連結の営業利益に与える影響はございません。

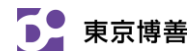
### 事業戦略

#### 既存事業 | 斎場運営

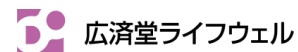
- ・ 周辺事業（新規サービス）拡大
- ・ 友引、早朝、夕刻の営業時間延長

#### 葬儀事業

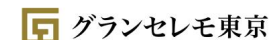
- ・ 式場増設
- ・ 葬儀施行



東京博善



広濟堂ライフウェル



グランセレモ東京

## 2-08 情報セグメント | 業績計画・事業戦略

(単位：百万円)

### 業績計画

		2020.3月期 実績	2021.3月期 実績	2022.3月期 実績	2023.3月期 計画	2024.3月期 計画	2025.3月期 計画
情報 セグメント	売上高	20,789	18,496	19,120	19,570	19,680	19,770
	営業利益 旧セグメント 開示基準	55	163	377	1	80	140
	営業利益 新セグメント 開示基準	55	163	<u>729</u>	<u>645</u>	<u>736</u>	<u>818</u>

※旧基準においてセグメント利益に含まれていた経営指導料を  
新基準では、調整額に全社費用として計上する方法に変更しております。  
なお本変更が連結の営業利益に与える影響はございません。

### 事業戦略

#### 環境

- 印刷市場は縮小傾向。小ロット・多品  
種化が進み収益性を圧迫
- BPO市場は、ECをはじめとした企業お  
よび官公庁の外部委託需要が堅調

#### 戦略

- 生産効率の更なる向上を図りながら、  
印刷事業における売上・収益の安定的  
な伸長を目指す
- 事業拡大にあたり、新技術（Web3等）  
への取組みを推進
- ITサービス・印刷・プロモーションな  
ど複合的な商材を組み合わせた独自性  
のあるポジションをBPO市場で確立

## 2-09 人材セグメント | 業績計画・事業戦略

(単位：百万円)

### 業績計画

		2020.3月期 実績	2021.3月期 実績	2022.3月期 実績	2023.3月期 計画	2024.3月期 計画	2025.3月期 計画
人材 セグメント	売上高	5,545	4,663	6,856	7,370	8,125	9,840
	営業利益 旧セグメント 開示基準	159	△65	341	110	400	700
	営業利益 新セグメント 開示基準	159	△65	480	432	759	1,097

※旧基準においてセグメント利益に含まれていた経営指導料を  
新基準では、調整額に全社費用として計上する方法に変更しております。  
なお本変更が連結の営業利益に与える影響はございません。

### 事業戦略

#### 環境

- 外国人人材は、コロナ禍で雇用が停滞するも需要は増大
- 労働市場の流動化、国内人手不足の深刻化

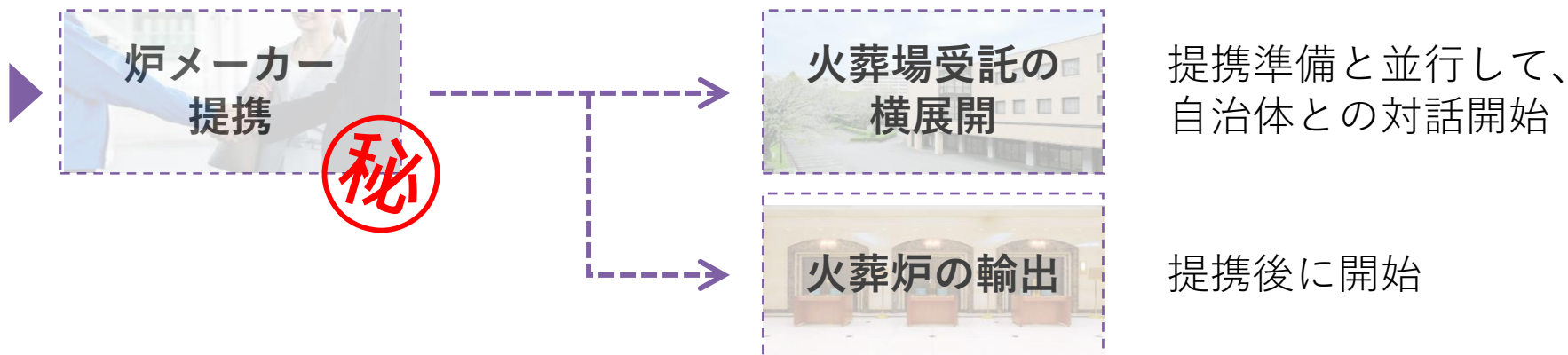
#### 戦略

- 特定技能外国人 総合支援システム「TalentAsiaシステム」を全国展開
- HRテックである採用管理システム「TalentClip」をコアに、採用課題を解決する新サービスを展開

# 3

## 今期の取り組み (2022-2024年度)

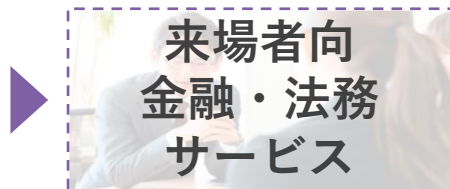
## 3-01 今期の取り組み | 中計1年目の計画・状況



(単位：百万円)

1Q	計画	実績
売上	17	44
営利	△125	△60

- ・ 斎場改装による式場増加 ⇒2022年11月 着工予定  
⇒2023年08月 竣工予定  
これにより35式場から62式場へ



- ・ 8月2日に仮設の相談ブース開設。初日、4件の相続相談
- ・ 相続サービスチーム 10月1日に立ち上げ予定
- ・ 宅建チームの立ち上げを急ぐべく、採用活動

### その他

- ・ **情報**セグメント
  - ✓ BPO事業強化に向けた組織再編着手。年内実施予定
  - ✓ NFTサービス 8/1 β版ローンチ。10/1 本格ローンチ予定
- ・ **人材**セグメント
  - ✓ 予定通りに各種進捗中

## 3-02 2023年3月期 業績予想

(単位：百万円)

	2023年3月期 通期予想	前期	前期比	
			増減	増減率(%)
売上高	37,800	35,361	+2,439	6.9
営業利益	3,800	3,729	+71	1.9
経常利益	3,700	3,610	+90	2.5
税引前当期純利益	3,690	3,627	+63	1.7
法人税等	740	17	+723	4,252.9
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,950	3,643	△693	△19.0

# 4

## 株主還元について

## 4-01 株主還元 | 配当計画

(単位：百万円)

	2020年3月期 実績	2021年3月期 実績	2022年3月期 実績	2023年3月期 計画	2024年3月期 計画	2025年3月期 計画
当期純利益	△2,671	854	3,643	2,950	3,750	4,800
目標配当金額	-	-	-	443	1,125	1,440
目標配当性向	-	-	-	15%	30%	30%

- ✓ 2022年度から復配（目標配当性向15%）
- ✓ 中長期的な成長機会の追求を意識した資金配分を実施
- ✓ 事業成長を遂げ、2023年度以降、安定して配当性向30%を目指す



A decorative blue background on the left side of the slide. It features a large, light blue circle containing a white capital letter 'A'. The background is a solid dark blue color.

A

## Appendix : 会社紹介

## A-01 会社概要

会社名

株式会社広済堂ホールディングス

創業

1949年1月

売上高

35,361百万円  
(2022年3月期)

総資産

68,498百万円  
(2022年6月末)

純資産

37,962百万円  
(2022年6月末)

代表者

代表取締役社長 黒澤洋史

従業員数

1,116人 (連結 | 2022年6月末現在)

市場情報

東京証券取引所プライム市場  
(証券コード：7868)

## A-02 沿革



2021年  
持株会社体制に移行

2022年  
葬儀サービス開始  
(広濟堂ライフウェル  
・グランセレモ東京)

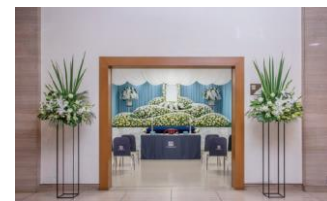
2013年  
ベトナム法人設立  
(海外人材事業開始)

1977年  
求人情報誌創刊  
(人材サービス事業開始)

1984年  
東京博善がグループに加わる  
(エンディング関連事業開始)

1970年  
日本初の  
コンピュータ組版会社設立

1949年  
櫻井膳写堂を創業  
(情報ソリューション事業開始)



**MISSION** 人生100年をもっと豊かに

**VISION** たくさんの“ありがとう”をつくり出す会社

**VALUE** 一人ひとりの挑戦と、組織としての強いつながりで、  
ありがとうに溢れる革新的なサービスを提供します

当社は、社名にある「**広濟**」（**広く社会に貢献する**）を**経営理念**とし、  
社会の発展と人々の豊かな暮らし創りの担い手として、信頼される企業グループを  
目指しております。




# A-04 広濟堂グループ

人生100年を  
もっと豊かに。

## 広濟堂ホールディングス

KOSAIDOはグループの力を結集し、  
「エンディング関連事業」「情報ソリューション事業」  
「人材サービス事業」の3つの事業領域から  
人々の人生100年を総合的に支援。  
より良い環境、豊かな生活、そして希望に満ちた社会を  
この先の未来に実現する革新的な  
サービスの創出にチャレンジします。




### エンディング関連事業

-  東京博善
-  広濟堂ライフウェル
-  グランセレモ東京



[主な事業内容]  
火葬場運営・式場提供  
葬儀サービス  
エンディング関連ビジネス

### 情報ソリューション事業

-  広濟堂ネクスト
-  威海廣濟堂京友包装
-  x-climb



[主な事業内容]  
オフセット印刷(出版・商業)  
新聞印刷  
デジタル印刷  
パッケージ印刷  
IT・デジタルソリューション  
キャンペーンソリューション  
D2Cビジネス支援  
デジタルプロモーション支援  
BPOサービス  
展覧会ビジネス

### 人材サービス事業

-  広濟堂HRソリューションズ
-  広濟堂ビジネスサポート
-  キャリアステーション
-  共同システムサービス
-  ファインズ
-  エヌティ
-  KOSAIDO HR VIETNAM
-  タレントアジア



[主な事業内容]  
求人メディア  
求人媒体代理店  
環境情報誌発行  
フリーペーパーラック取次  
人材派遣  
人材紹介  
人材育成・教育・研修  
RPOサービス  
海外人材サービス  
HR Techサービス

# A-05 広濟堂グループ°SDGs宣言

私たちは「広く社会に貢献する」  
企業理念の実現のための行動を  
起こすべく、

「SDGs」に貢献する

4つのマテリアリティを定めました。

希望ある未来を創造するため、  
社員も含めたステークホルダーの  
皆さまとともに、

“iDO”を社会課題解決の実現という  
“DO”につなげてまいります。



## 経済

広くささえる

サステナブルな経済活動への価値創造  
目まぐるしく変化する世情の中においても、わた  
したちのDNAである「広濟(広く社会に貢献する)」  
の名のもと、サステナブルな経済活動のイノベ  
ーターとなり、既成概念に捉われない柔軟性で共創  
価値を創造します。



## 社会

ともに生きる

公平で多様性のある地域社会の発展  
これからの「人生100年時代」に、誰もが自分  
らしい生き方を選ぶことができるよう、“思い  
やりファースト”で地域社会のファシリテ  
ーターとなり、身も心も自由なライフスタイルを  
実現します。



未来を+にする会社

## 環境

未来をまもる

環境負荷軽減による美しい地球の継承  
次世代を生きる子どもたちや生き物が共存できるよ  
う、地球のライフセーバーとなり、温暖効果ガスの  
削減や生態系の保全に努め、パートナーとの連携で  
更なる環境リスク軽減を目指します。



## 企業文化

笑顔でつながる

透明性と対話のある健全な企業経営  
法令遵守はもとより、誰ひとり取り残さないSDGsの普遍  
的価値に基づく「人権尊重」「ジェンダー平等」「女性  
のエンパワーメント」推進によって、一人ひとりがム  
ードメーカーとなり、働きがいある職場づくりとコミュニ  
ケーションにあふれる企業文化を守り続けます。



## 問い合わせ先

---

当資料は、コーポレートサイトに掲載いたします。

本説明会資料に関するご意見・ご質問、及びその他IRに関するご意見・ご質問は、以下の問い合わせフォームにてお問合せください。

問い合わせフォームURL

<https://www.kosaido.co.jp/contact/>

# 人生100年をもっと豊かに

<本資料についてのご注意>

本資料のうち、業績見通し等に記載されている各数値は、現在入手可能な情報による判断および仮定に基づいて算定しており、判断や仮定に内在する不確定性および今後の事業運営や内外の状況変化等による変動可能性から、実際の業績等が見通しの数値と大きく異なる結果となりうることを、ご承知おき下さい。



KOSAI DO GROUP

広濟堂ホールディングス

<https://www.kosaido.co.jp/>